

1 事業概要

		課名	公民館	事業No.	307
事務事業名		公民館改修事業	会計	一般会計	
			事業区分	経常	実施区分 継続
			開始	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			社会教育法 飯田市公民館条例 建築基準法、消防法等の施設保全上の関係法令	
事業目的		対象	公民館施設及びその利用者		
		意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供して社会教育の振興に努める		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	教育文化センター（市公民館）、県文化センター（県公民館）のホール客席天井の耐震補強実施設計を行いました。各公民館の施設の劣化状況を調査しました。主な改修工事を以下のとおり行いました。 ・橋北公民館 屋上及び外壁改修工事 ・県文化センター（県公民館）舞台照明一部更新工事 他		設計業務等委託料					2,772
		計画等策定業務委託料					4,004	
		施設改修工事費					57,046	
		その他の経費					0	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	改修実施箇所数	件	3	5	2	6	5	15		

1年度決算(千円)	予算額		69,462	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		63,822	(地) 緊急防災・減災(充当率100%)						
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) ふるさと寄附金 38,600千円						
		県支出金	0	(そ) 繰越金 13,478千円						
		地方債	2,700	30→1 繰越明許費 13,478千円						
		その他	52,078							
一般財源		9,044								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	12	2	69,462	63,822	公民館改修事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		有資格者による各地区公民館の現況調査を行ったところ、施設本体の劣化は比較的進んでおらず、バリアフリーなどの機能部分については改善する必要があることがわかりました。 市公民館の躯体及びホール客席天井の耐震補強工事については、多額の費用がかかるため、3ホール（文化会館、県公民館）の今後の方向性について検討した上で、適切に実施する必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		各地区公民館の施設の機能部分の改修について、財源の確保に努め計画的に実施します。 文化会館の建て替えがリニア開通後になったことを踏まえた上で、3ホールの今後の方向性について、検討を継続する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		各地区公民館については、長寿命化計画を作成して、機能部分の改修についても計画的に実施します。 3ホールについては、全市的な視点から検討する検討委員会を立ち上げて、将来の方向性について検討します。							